

倫理審査委員会議事

1. 日 時 平成27年11月19日（木）15：25～15：55
2. 場 所 ミーティングルーム
3. 出席者 副院長（委員長）、診療部長、薬剤科長、事務部長、看護部長、駒木外部委員、矢崎外部委員、庶務班長（書記）

4. 要旨

1) 議題「統合失調症者の病気の受容のプロセスに関する研究」

申請者

- 倫理審査申請書に沿って説明。

委員

- 患者さんへの説明書の中での研究対象者は下総精神医療センターに入院中の方となっていますが、実施場所及び期間の欄の実施場所は下総精神医療センター医療観察法病棟と限定されています。このことは医療観察法病棟に他の病棟の患者を呼び込んで調査を行うという意味ですか。

申請者

- 違います、私の所属している病棟が医療観察法の病棟なので、ここ の病棟だけで行いたいと思っています。
　　インタビューの内容が病気の受容のプロセスなので、私が他の病棟 に入った際に病気のことを深く語ってくれない可能性が高いため、ある 程度お互い関わっている状況にある方がインタビューがしやすいと 考え、今回の研究では医療観察法の病棟に限定しています。

委員

- この研究は他施設の同意は得られていますか。

申請者

- 他施設の同意はまだ得られていません、当院だけで行う予定です。

委員

- 同意が得られれば他施設でも行いますか。

申請者

- それはあり得ると思います。

委員

- 筑波大学でもこの研究に対して審査を行っているのですか。

申請者

- はい、筑波大学での倫理委員会では承認を得ています。

委員

- 筑波大学ではこの研究は行われないのでですか。

申請者

- 筑波大学では統合失調症の方は中々入院されていないようです。

委員

- 統合失調症の方を対象にしている研究の中で調査実施場所を医療観

察法病棟に限定すると調査データに偏りがみられることになりますか。

申請者

- 調査対象者の選定基準に必ず病名を告知されている者としていますので、この点が医療観察法病棟に入院している方が確実という考え方からています。確かに入院の目的は治療+対象行為の内省ではありますが、持っている疾患は統合失調症であってその体験は当該病棟以外の患者さんと変わらないと考えています。

委員

- 医療観察法病棟で実施することは問題ないと思いますが、その結果が偏るのではないかと心配しています。
それを全体に当てはめることが出来るかという気がしましたので、複数の施設で行った方が良いかもしれません。

2) 議題「医療観察法における『被害者について考える時間』プログラムの検討」(仮)

委員

- 研究協力機関での個人情報の漏洩はないとありますが、他の施設とデータを共有することはあるのですか。

申請者

- 他の施設とデータを共有することはありません。

委員

- 内部でデータを匿名化して漏洩しないということですね。

申請者

- はい、インターネットに接続するPCを使用して研究を行うこともありません。

委員

- これに係る印刷物などの費用はどうなりますか。

申請者

- プログラム自体は研究に關係なく実施するものなので新たな費用は発生しません。

3) 議題「精神科救急病棟における口頭申し入送りの廃止の取り組みと、実践の評価—ウォーキングカンファレンスを導入して—(仮)」

申請者

- 倫理審査申請書に沿って説明。

委員

- この研究はどこかで発表するのですか。

申請者

- 承認されれば外部でも発表したいと思っています。

委員

- 研究計画書の研究期間が今年の3月までとなっていますが。

申請者

- 平成28年3月までとなります、訂正します。

委員

- 申し送り等に要する時間はどのくらいかかるのですか。

申請者

- 日にもよりますが、申し送りだけで30分以上かかり、カンファレンスもするので1時間ぐらいかかる日もあります。

委員

- それを廃止してということですか。

申請者

- はい、そうです。

4) 議題「スタッフが家族心理教育の運営を行っていくまでの障壁と解決策について（仮）」

申請者

- 倫理審査申請書に沿って説明。

委員

- 研究期間が平成27年3月までとなっていますが。

申請者

- 平成28年3月までの誤りです。

委員

- 研究の対象者は何人くらいを予定していますか。

申請者

- 10名程のスタッフを対象に実施するのを目標にしています。

【審査結果】

1) 議題「統合失調症者の病気の受容のプロセスに関する研究」

承認してよろしいか。

→異議なし（承認）

2) 議題「医療観察法における『被害者について考える時間』プログラムの検討」（仮）

承認してよろしいか。

→異議なし（承認）

3) 議題「精神科救急病棟における口頭申し入送りの廃止の取り組みと、実践の評価—ウォーキングカンファレンスを導入して—（仮）」

承認してよろしいか。

→異議なし（承認）

4) 議題「スタッフが家族心理教育の運営を行っていくまでの障壁と解決策について（仮）」

承認してよろしいか。

→異議なし（承認）

以上